



品番 TSLA-1-21
TSLA-1-24
TSLA-1-31
TSLA-1-41
TSLA-1-51

品番 TDLA-2-41
TDLA-2-51
TDLA-2-61
TDLA-2-71
TDLA-2-81

1連はしご 2連はしご 取扱説明書



誤使用や不注意による
転落に注意してください。

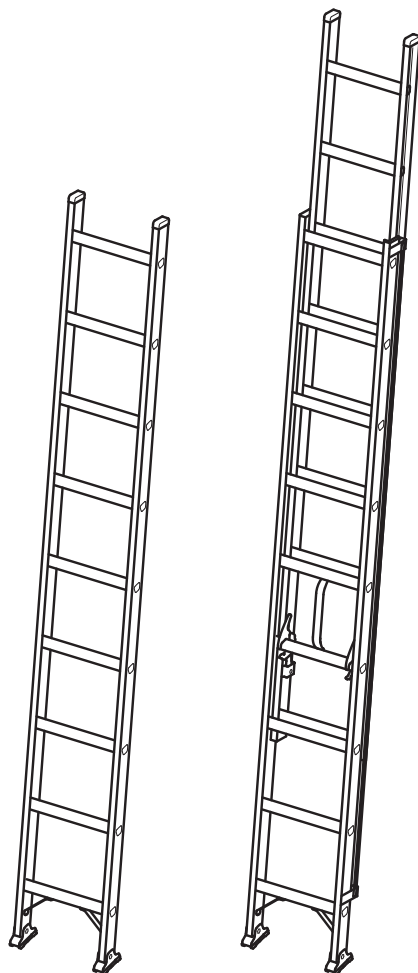
もくじ

各部の名称	1
安全上のご注意	3
使用方法	6
▪ 服装の確認	6
▪ 設置場所の確認	6
- 確認事項	6
- 注意事項	7
▪ 使いかた	8
- 注意事項	8
- 起こしかた・倒しかた	9
- 操作のしかた	10
- 立て掛けかた	11
- 昇り降りのしかた	12
ご使用前の点検	13
お手入れと保管方法	14
▪ お手入れの方法	14
▪ 保管の方法	14
「故障かな?」と思ったら	15
▪ トラブルシューティング	15
▪ 廃棄について	16



この製品に関する取扱情報、
修理・故障のお問い合わせは
こちらの二次元コードを読み
取りアクセスいただけます。

1連はしご 2連はしご



1連はしご

2連はしご

この度は弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本製品は、高い所に昇り降りする「はしご」です。はしごに乗った状態では作業を行わず、本取扱説明書に従い正しく安全にお使いください。この取扱説明書は製品の使いかたと、ご使用上の注意を記載しています。製品のご使用前に必ずこの取扱説明書を読んでください。お読みになったあとも、保管していただき、わからないときにご再読ください。梱包内容をご確認いただき、不足、破損のある場合は、お求めの販売店もしくは弊社までお申し出ください。

●第三者に譲渡・貸与される場合も、この説明書を必ず添付してください。

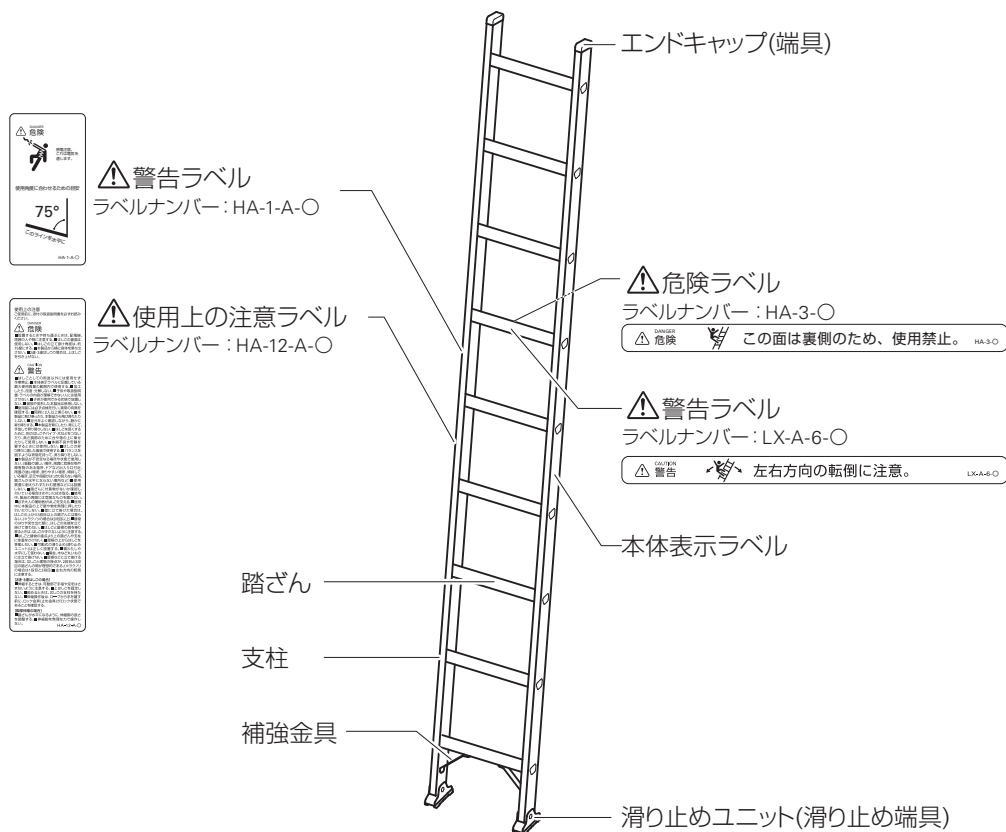
●本製品に関するお問い合わせは、お求めの販売店もしくは弊社にご連絡ください。

各部の名称

貼付ラベルについて

- ラベルのデザインは記載のものから予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。
- ラベルを取り寄せるときは、ラベルナンバー及び名称をご連絡ください。
ラベルナンバーは、ラベルの右下に記載されています。
ラベルナンバーの「○」は、改訂ナンバーのため、ラベルによって異なります。

1連はしご



2連はしご



⚠ 危険ラベル

ラベルナンバー: LX-A-4-O



⚠ 危険・警告ラベル

ラベルナンバー: HA-2-A-O



⚠ 使用上の注意ラベル

ラベルナンバー: HA-12-A-O

ロック金具
(止め金具)

踏ざん

支柱

補強金具

エンドキャップ(端具)

上はしご

⚠ 危険ラベル

ラベルナンバー: HA-3-O

⚠ 危険 危険 この面は裏側のため、使用禁止。 HA-3-O

⚠ 警告ラベル

ラベルナンバー: LX-A-6-O

⚠ 警告 警告 左右方向の転倒に注意。 LX-A-6-O

本体表示ラベル

取っ手

下はしご

ロープ

滑り止めユニット(滑り止め端具)

安全上のご注意

使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しく使用してください。
人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。
この取扱説明書に書かれた使いかた以外の使用方法や注意事項を守らずに、
事故を起こされても責任を負いかねますのでご了承ください。

誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害を区分して説明しています。

 **危険** 「死亡や重傷を負うおそれ大きい内容」です。

 **警告** 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

 **注意** 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

次の図記号はお守り頂く内容を説明しています。



この表示は、「実行しなければならない」内容です。



この表示は、「してはいけない」内容です。

〈絵表示について〉

警告表示の要点が一目で理解できるように、取扱説明書とラベルの中で
絵表示を使用しています。絵表示には下記の意味があります。



感電のおそれがあることを示します。



裏面を使うことで、転落のおそれがあることを示します。



上はしごを固定したり、はしごを引き上げたりすると、
ロック金具(止め金具)が外れて、転落するおそれがあることを示します。



製品を操作するときに、手をはさむおそれがあることを示します。



バランスをくずして、左右方向への転倒や転落のおそれがあることを示します。

⚠ 危険 「死亡や重傷を負うおそれ大きい内容」です。



設置するときや持ち運ぶときは、配電線、周囲の人や物に注意する。
感電や器物破損などのおそれがある。



はしごの裏面は使用しない。
転倒や転落のおそれがある。



はしごの立て掛け角度は、約75度にする。
転倒や転落のおそれがある。



はしごに墜落制止用器具(安全帯)や安全ブロックを取り付けて使用しない。
墜落した場合、墜落時の衝撃ではしごの転倒や破損のおそれがある。



本製品から横に身体を乗り出さない。
転倒や転落のおそれがある。

⚠ 警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



はしごとしての用途以外には使用せず、作業禁止。
ケガや器物破損のおそれがある。



本体表示ラベルに記載している最大使用質量の範囲内で使用する。
転倒、転落や本製品の変形などのおそれがある。



加工したり、改造・分解しない。
本製品の破損による転倒や転落のおそれがある。



子供や取扱説明書・ラベルの内容が理解できない人には使用させない。
ケガや器物破損のおそれがある。



子供が使用できる状態で放置しない。
転倒や転落のおそれがある。



使用前には必ず点検を行い、異常の有無を確認する。
ケガや器物破損のおそれがある。



破損や変形した本製品は使用しない。
ケガや器物破損のおそれがある。



同時に2人以上乗らない。
転倒や転落のおそれがある。

⚠ 警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



本製品に飛び乗ったり、本製品から飛び降りたりしない。
ケガや器物破損のおそれがある。



足元をよく確認しながら、静かに昇り降りする。
転倒や転落のおそれがある。



本製品を背にして、手放して昇り降りしない。
転倒や転落のおそれがある。



本製品を伸縮するときは、可動部や回転部などで手指や足をはさまないように
注意する。(2連はしご)
ケガのおそれがある。



はしごを長くするために、別のはしごやパイプ・木などをつないだり、
高さ調節のために台や箱の上に寄せたりして使用しない。
転倒や転落のおそれがある。



体調不良や安静を要するときには使用しない。
身体のバランスが保てずに転倒や転落のおそれがある。



注意 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。



本体に貼り付けているラベルがなくなったり、読めなくなったりした場合は、本製品を
使用しない。
ケガや器物破損のおそれがある。



本製品を他者に貸すときは、取扱説明書も合わせて貸し出す。



運搬時にロープなどで固定するときは、強く締めつけすぎない。
変形や破損のおそれがある。



持ち運ぶときは、引きずったり、投げたり、乱暴に扱わない。
変形や破損のおそれがある。



持ち運びは、はしごを縮めた状態で両端を2人で持ち、ゆっくり慎重に行う。
ケガや器物損壊のおそれがある。



持ち運ぶときは、はしごが動かないように、ロープなどで固定する。
(2連はしご・3連はしごのみ)

使用方法

服装の確認



警告



はしごの昇り降りに適した服装で使用する。
ケガや器物破損のおそれがある。



バランスを崩すような荷物を持って、
昇り降りをしない。
転倒や転落のおそれがある。

設置場所の確認

確認事項

※設置する前に、必ず本製品の点検を行ってください。

点検方法はP.13《ご使用前の点検》を参照。

以下の場所に設置する。

- 平坦で安定した場所
- 滑りにくい場所
- はしごが埋もれない場所
- 足元や周囲がはっきりと見える明るい場所
- 周囲に危険な物がない場所
- 作業や昇り降りに支障のない姿勢で使える場所
- 雨や水のかからない場所
- 強い風を受けない場所

※設置後、ガタツキがないことを確認する。

※ガタツキがある場合や上記のように設置できない場合などは、移動して安全な場所を使用する。



設置場所の確認

注意事項

⚠警告

-  本製品が不安定になる場所や状態で使用しない。
転倒や転落のおそれがある。
-  振動の激しい場所では使用しない。
転倒や転落のおそれがある。
-  周囲に危険な物や、頭上に障害物のある場所には設置しない。
転倒、転落や器物破損のおそれがある。
-  ドアなど出入り口付近で使用しない。
ドアが当たったり、人が通ることで転倒や転落のおそれがある。
-  風雨の強い状況で使用したり、放置したりしない。
転倒、転落や器物破損のおそれがある。
-  使用質量に耐えられずたわむ屋根などには設置しない。
転倒、転落や器物破損のおそれがある。
-  滑りやすい場所や傾斜している場所には設置して使用しない。
転倒や転落のおそれがある。
-  本製品に異常がある場合は、手直しや補修などをせずに使用を中止する。
転倒や転落のおそれがある。
-  踏ざんにグリース・油・泥・雪・水・ペンキなど滑りやすい物が付いていないか確認し、付いている場合はきれいに拭き取る。
ケガや器物破損のおそれがある。
-  使用中、製品の周囲には危険なものを置かない。
-  足元や周囲がはっきり見えない場所には設置しない。
転倒や転落のおそれがある。
-  踏ざんが水平にならない場所には、設置しない。
転倒や転落のおそれがある。

⚠注意

-  はしごの設置・撤去は必ず2人で行う。
器物破損のおそれがある。

使いかた

注意事項

⚠ 危険

-   **上はしごを引き上げない。(2連はしご・3連はしごのみ)**
上はしごを引き上げるとロック金具(止め金具)が外れ、そのまま手を離すと上はしごが落下して、重大な事故が生じる危険がある。

⚠ 警告

-  **必ず大人の補助者がはしごを支える。**
転倒や転落のおそれがある。
-  **使用中に本製品の上で壁や物を無理に押したり引いたりしない。**
転倒や転落のおそれがある。
-  **壁に立て掛けた場合は、はしごの上から3段目以上の踏ざんには乗らない。**
転倒や転落のおそれがある。
-  **建物のはりや突き出た壁に、はしごの先端を立て掛けて使わない。**
転倒や転落のおそれがある。
-  **はしごと屋根の間を乗り移るときは、はしごがずれないように注意する。**
転倒、転落や器物破損のおそれがある。
-  **はしごと建物の接点より上の踏ざんや支柱に、体重をかけない。**
転倒や転落のおそれがある。
-  **屋根の上からはしごを移動しない。**
転倒や転落のおそれがある。
-  **可動式の滑り止めユニット(滑り止め端具)は正しく設置する。**
安定が確保できないために、転倒や転落事故のおそれがある。
-   **上はしごを固定しない。(2連はしご・3連はしごのみ)**
上はしごを固定すると、使用中にロック金具(止め金具)が外れるおそれがある。このとき上はしごの固定箇所を外すと、上はしごの落下によって重大な事故を起こすおそれがある。
やむをえず上はしごを固定するときは、上はしごと下はしごの踏ざん同士を固定する。
-  **縮めるときは、はしごの支柱を持たない。(2連はしご・3連はしごのみ)**
支柱を持つと、手をはさんだり、上はしごの支柱が手にあたるおそれがある。
-  **橋わたしや水平にして使わないこと。**
転倒や転落のおそれがある。
-  **電柱、木など丸いものには立て掛けない。**
転倒や転落のおそれがある。

使用方法

使いかた

起こしかた・倒しかた

※はしごを設置する前に、作業者の服装や設置場所に問題ないか確認してください。

⇒P.6《服装の確認》

⇒P.6《設置場所の確認：確認事項》

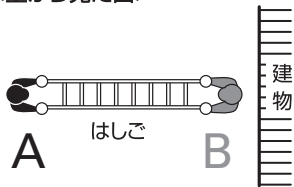
⇒P.7《設置場所の確認：注意事項》

⚠ 注意



はしごの設置・撤去は必ず2人で行う。
器物破損のおそれがある。

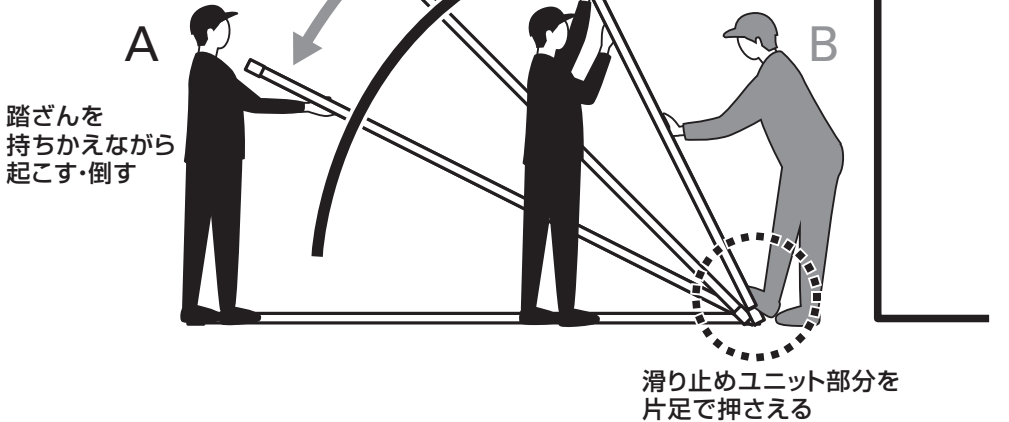
<上から見た図>



はしごの裏面

⚠ 危険 〰 この面は裏側のため、使用禁止。 (X-A-2-1)

※「この面は裏側のため、使用禁止。」の危険ラベルあり。



<起こしかた>

1. 上から見た図の位置に、はしごと作業者を配置する。
2. 建物側の作業者(B)は、はしごが動かないように滑り止めユニット部分を足で押さえ、もう一方の作業者(A)が踏ざんを持ちかえながら、ほぼ垂直になるまで起こす。

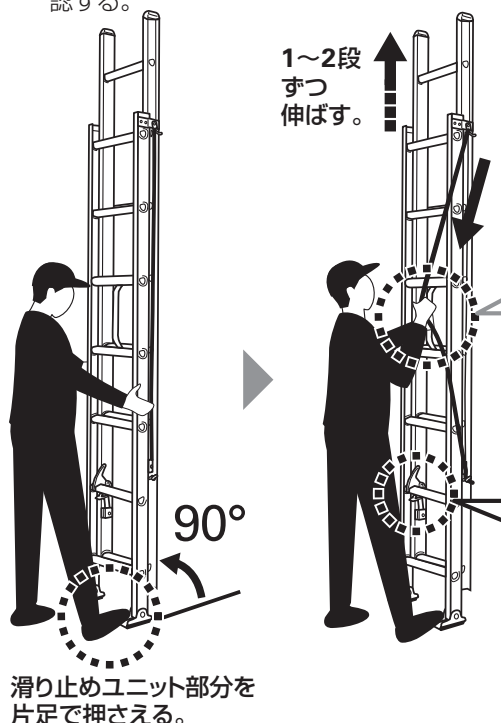
<倒しかた>

1. 2人の作業者が向かいあって立ち、建物側の作業者(B)が滑り止めユニット部分を足で押さえる。
2. もう一方の作業者(A)が、はしごの踏ざんを持ちかえながら倒す。

使いかた

操作のしかた (2連はしごの場合)

1. 滑り止めユニット部分を踏んで滑らないようにして、はしごをほぼ垂直に立てる。
2. 左手で取っ手の中央を持つ。
3. 右手でロープを引っ張って、上はしごを1～2段伸ばす。
4. ロックする時は、ロック金具(止め金具)の位置を調整しロックする。【下図参照】
5. 手順3～4を繰り返して、上はしごを伸ばしていく。
6. 最後にロック金具(止め金具)のロックを確認する。



収納時

収納時も、同様の方法で縮めていく。

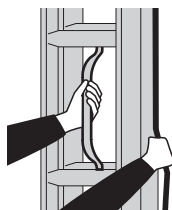
⚠ 注意

！ 上はしごを伸ばすときは、建物・屋根のひさしなどに、ぶつけないように注意する。

！ 操作は1人で行い、補助者は、はしごから離れる。
乱暴にすると、変形や破損の原因になる。

⊘ 伸縮はしごを伸ばしたり、縮めたりするときは、支柱又は踏ざんを持ちたり、足を掛けけないこと。

取っ手の中央を左手で持つ



上はしごを上下し、ロック金具を操作

ロック状態

少し上げる
踏ざんに掛かる程度

ロック金具が掛かる

縮む状態

大きく上げる
踏ざんよりも上に

ツメがロックを防ぐ

※ 上はしごを伸長限度以上、伸ばさないこと。

伸長限度以上に上はしごを伸ばすと、上はしごが縮まない場合があります。

はしごの伸長限度は、下はしご最上段から1段目の踏ざんにロック金具(止め金具)が引っ掛かる位置まで。

使いかた

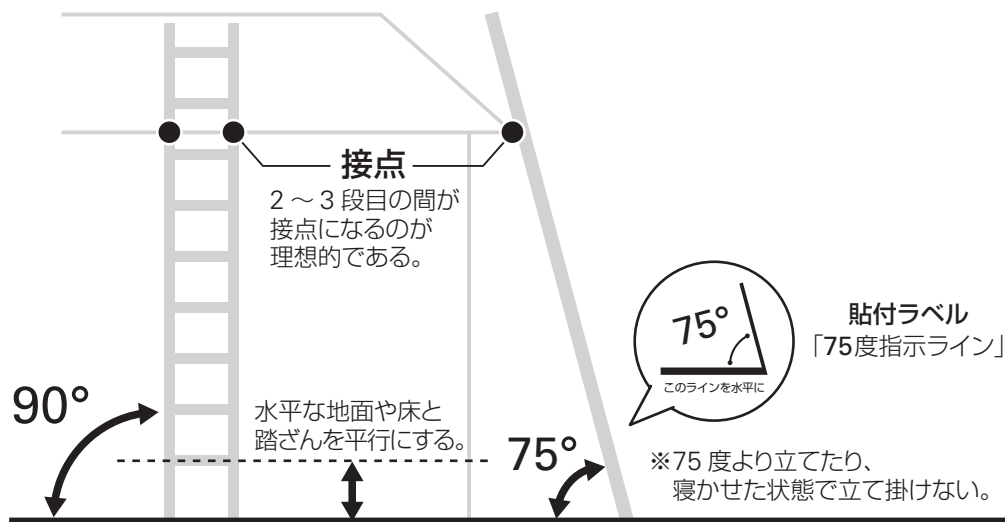
立て掛けかた

1. はしごの表面が使えるように立て掛ける。
※裏面には「この面は裏側のため、使用禁止。」のラベルが貼ってある。
2. はしごの立て掛け角度を約75度に調整する。
※75度の目安
⇒「75度指示ライン」… 75度指示ラインを水平な地面(床)・垂直な建物と平行になるようにする。
3. はしごを正面から見て、まっすぐ(水平な地面に90度)に立て掛ける。
4. はしごのロープは昇り降りに支障のないように処理する。

⚠ DANGER
危険



この面は裏側のため、使用禁止。 LX-A-3-1



⚠ 警告



屋根などに立て掛ける場合は、はしごと建物との接点が、2段目と3段目の踏ざんの間が理想的である。

上記以上に、はしごが接点から突き出てしまうときは、大人の補助者が特に注意してはしごを押さえる。また、はしごの使用者は、接点より上の踏ざんや支柱に体重をかけない。



壁に立て掛けた場合は、はしごの上から3段目以上の踏ざんには乗らない。転倒や転落のおそれがある。

⚠ 注意



はしごの設置・撤去は必ず2人で行う。器物破損のおそれがある。

使いかた

昇り降りのしかた

⚠警告



左右方向の転倒に注意すること。
はしごは昇降面の左右方向に転倒しやすいため、転倒や転落のおそれがある。



ロープから手を離す前に、ロック金具が
ロック状態であることを必ず確認する。
(2連はしごのみ)

ロック金具(止め金具)
ロック状態



● 身体の前面をはしごに向け、両手で踏ざんを持ち、両手両足を使って、1段ずつ慎重に昇り降りする。

● 降りるときは、1段ずつ踏ざんに足を掛け、飛び降りずに最下段の踏ざんまで使って慎重に降りる。

● はしごの昇る側の面に「この面は裏側のため、使用禁止。」の危険ラベルが貼られていないことを確認する。

⚠ 危険



この面は裏側のため、使用禁止。

HA-3

● はしごと屋根の間を乗り移るときに不安定になるので、必ず大人の補助者がはしごを確実に支えて安定させる。

● 昇り降りするときは、必ず大人の補助者が滑り止めユニット部分を片足で押さえて、両手で確実に支える。

2m以上の高所での作業時は、ヘルメットと墜落制止用器具(安全帯)着用してください。

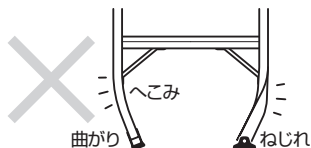


ご使用前の点検

点検項目

※本製品に下記のような異常がある場合は、使用を中止し、弊社までご相談ください。

■ 支柱や踏さんの曲がり・ねじれ・へこみ



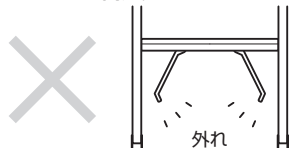
■ リベット・ねじ・ピンなどのゆるみや抜け落ち



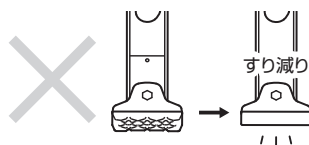
■ 踏さんなど、本製品各部のガタツキ



■ 取り付け部品の破損・脱落・変形・摩耗・いちじるしい腐食



■ 滑り止めユニットの外れやすり減り



■ ロープの切れ・ほつれ (2連はしごのみ)



下記の箇所を動かして点検をする。(2連はしごの場合)

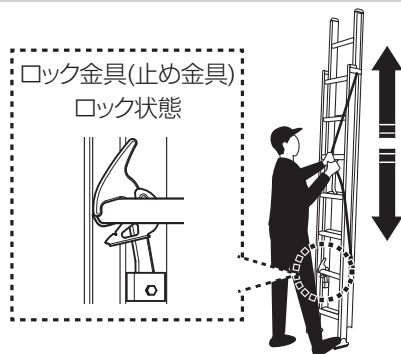
はしごを立ててロープを引っ張り、
上はしごを1～2段伸ばして点検をする。

■ 上はしごのスムーズな上下可動

(※ロープが滑車にからんでいる場合は、からみを取る)

■ ロック金具(止め金具)の踏さんへの確実なロック

※操作方法はP.10《操作のしかた》を参照。



⚠ 警告



製品に異常があった場合、自分の判断で、
手直しや補修は絶対にしない。

手直ししても本体や金具の破損が起こり、
転倒や転落などの事故の原因になる。

異常があった場合は
P.15・P.16《トラブルシューティング》を
参照すること。

お手入れと保管方法

お手入れの方法

本製品にとって泥・汚水・セメント・石灰・海水は大敵です。
いつもきれいにしておいてください。

〈掃除のしかた〉

- 汚れは、濡れぞうきんなどできれいに拭き取る。
- 汚れがいちじるしい場合は、水洗いした後、乾いた布で拭き取る。
- 油系の汚れはクリーナーや洗剤で落とした後、クリーナーや洗剤が残らないように、きれいに拭き取る。

⚠ 注意



クリーナーや洗剤を付けた状態で放置しない。
腐食のおそれがある。

保管の方法

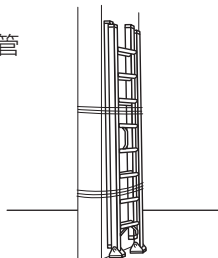
本製品を必要なときに安全にお使いいただくために、十分にお手入れをしてから保管してください。また、転倒による事故や破損を防ぐために、下記の状態でご保管してください。

- 雨や直射日光が当たらない屋内に保管する。
- 高温にならない場所に保管する。
- 本製品が濡れているときは、十分に乾燥させてから保管する。

■ 横に寝かせて保管



■ 立て掛ける場合は ひもなどで固定して保管



⚠ 注意



本製品の上に物を置かない。
変形のおそれがある。



本製品を屋外に放置しない。
各部の劣化や腐食のおそれがある。



農薬やセメント・石灰の近くに本製品を保管しない。
化学反応を起こして腐食するおそれがある。

「故障かな？」と思ったら

トラブルシューティング

現象	点検する箇所	処置のしかた
本製品がガタツク。	平坦な安定した場所に設置していますか。	平坦な安定した場所に移動してください。
	支柱と踏さんの接合部に、ゆるみやガタツキがありませんか。	
	全体に大きく曲がりやねじれがありませんか。	異常がある場合は、使用を中止して、弊社までお問い合わせください。
	支柱や踏さんに、曲がりやへこみなどの変形はありませんか。	
	エンドキャップが外れたり、すり減ったりしていませんか。	外れたり、すり減ったりしている場合は、使わないでください。(弊社までお問い合わせください。)
	滑り止めユニットはスムーズに作動しますか。	回転部に泥や異物が付いていないか確認し、付いている場合は取り除いてください。 滑り止めユニットの取付ボルトを締めすぎているか確認し、締めすぎの場合は少しゆるめてスムーズに動くようにしてください。
	滑り止めユニットが外れたり、すり減ったりしていませんか。	外れたり、すり減ったりしている場合は、使わないでください。(弊社までお問い合わせください。)

トラブルシューティング

現象	点検する箇所	処置のしかた
	ロック部の機能がそこなわれるような破損や変形、サビ付きがありませんか。	異常がある場合は、使用を中止して、弊社までお問い合わせください。
【2連はしごの場合】 - 伸縮させても止まらない。 - 上はしごに昇ったとき、片側が沈み込むような感じがする。	左右のロック金具が確実に掛かりますか。 左右のロック金具がサビ付いていませんか。	掛からない場合は、使わないでください。 (弊社までお問い合わせください。) サビ付いている場合は、ロック金具に注油してください。 機能がそこなわれるようないじりしいサビ付きがある場合は、使わないで廃棄してください。
【2連はしごの場合】 - ロープを引っ張っても、上はしごが伸びたり、縮んだりしない。 - ロープを引っ張ったとき、操作感が以前より重くなった。 - ロープが細くなったり、毛羽立っている。	支柱に曲がりやへこみなどの変形がありませんか。 ----- ロープに切れ、すり減り、毛羽立ちがありませんか。 ロープは正しく通していますか。また、ロープが滑車に噛み込んでいませんか。 はしごのスライド部にペンキや泥など異物が付着していませんか。	異常がある場合は、使用を中止して、弊社までお問い合わせください。 正しく通してください。 (通しかたが分からない時は、弊社までお問い合わせください。) 付着している場合は、取り除いてください。取り除けない場合は、使わないで廃棄してください。

廃棄について

本製品を廃棄するときは、廃棄する地域の自治体の指示に従って、適切な方法で廃棄してください。

P.17
白紙

P.18
白紙

総発売元 **トラスコ中山株式会社** お客様相談室  **0120-509-849**
E-mail: techno.center@trusco.co.jp

<https://www.orange-book.com/>

ご不明な点は、お買い上げの
販売店か弊社お客様相談室に
ご相談ください。※この取扱説
明書の無断転用を禁じます。

製造元 長谷川工業株式会社

(97909) 26.06.B.H